

相手方は田中電気株式会社。

落札価格1億9880万円は入札予定価格に対し69・0%で、低入札調査基準価格を下回ったため調査を実施し、適正な工事ができるかと判断した。工事場所は福生市本町5番地外、工事内容はデジタル同報系防災行政無線親局設備撤去及び新設等である。

●福生市農業委員会委員の任命について

福生市農業委員会委員として、木下義彦氏、野崎賢吾氏、野島章氏、古谷清一氏、細谷善道氏、村野正氏、谷部清氏の7名を任命することに同意するもの。

●令和8年度福生市一般会計補正予算(第3号)

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、市の物価高騰対策としてプレミアム付商品券を増刷するため、歳入歳出予算の総額に3815万1千円を追加して、歳入歳出予算の総額を311億6286万円と定める。

歳入では、国庫補助金1815万1千円のほか一般財源の不足を補うため財政調整基金繰入金から2千万円を繰り入れる。歳出では、プレミアム付商品券1万冊増刷のため、商工費3997万2千円。

委員会の審査から

建設環境委員会

6月9日に委員会が開催され、1件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情5件については、採択が1件、不採択が4件となりました。

●令和8年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(建設環境委員会所管分) 町会等活動支援事務についての備品購入費の予算計上が、当初予算ではなく今回のタイミングで補正予算として計上する理由について伺う。

●令和8年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(建設環境委員会所管分) 町会等活動支援事務についての備品購入費の予算計上が、当初予算ではなく今回のタイミングで補正予算として計上する理由について伺う。

●令和8年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(建設環境委員会所管分) 町会等活動支援事務についての備品購入費の予算計上が、当初予算ではなく今回のタイミングで補正予算として計上する理由について伺う。

●令和8年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(建設環境委員会所管分) 町会等活動支援事務についての備品購入費の予算計上が、当初予算ではなく今回のタイミングで補正予算として計上する理由について伺う。



▲リサイクルセンター外観

らの排水ルート変更とそれに伴う汚水升の新設及び工場棟一階トイレ2箇所の改修を行う。

市民厚生委員会

6月10日に委員会が開催され、2件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

●福生市印鑑条例の一部を改正する条例

問 条例改正の背景について伺う。

答 マイナンバーカードと在留カードまたは特別永住者証明書が一体化された特定在留カード、特定特別永住者証明書が運用開始されること、また、国が定める印鑑登録証明事務処理要領が改正されたことに伴うものである。

問 特定在留カード等への切替えについては必須ではないが、切り替えた場合は、従来のカードは返納することとなる。

問 リサイクルセンター管理事務の排水管整備工事1306万円について、工事の内容について伺う。

答 工場棟一階トイレか

●令和8年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(市民厚生委員会所管分)

問 高齢者福祉事業における消耗品(熱中症予防実施分)の詳細を伺う。

答 室内の熱中症危険度

を測定する熱中症指数計を20基、室内等の温度が分かる熱中症予防カード600枚のほか、地域包括支援センター等の職員の暑さ対策として、ファ

ンツきの半袖ジャケット20着、ネッククーラー20個を購入する予定である。

問 国民年金事務における育児免除制度の概要と年金受給額への影響について伺う。

答 令和8年10月より、子を養育している父母等について、1歳になる誕生日の前月まで国民年金保険料が免除される育児免除制度が開始される。

問 現在、産婦健康診査及び1か月児健康診査における公費負担の詳細について伺う。

答 現在、産婦健康診査及び1か月児健康診査における公費負担の詳細について伺う。

問 現在、産婦健康診査及び1か月児健康診査における公費負担の詳細について伺う。

問 現在、産婦健康診査及び1か月児健康診査における公費負担の詳細について伺う。

問 現在、産婦健康診査及び1か月児健康診査における公費負担の詳細について伺う。

問 現在、産婦健康診査及び1か月児健康診査における公費負担の詳細について伺う。

問 現在、産婦健康診査及び1か月児健康診査における公費負担の詳細について伺う。

では6千円を上限に1回まで助成等をする。

総務文教委員会

6月11日に委員会が開催され、3件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情1件については、不採択となりました。

●福生市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例

問 地方自治法施行令の条ずれが生じた理由について伺う。

答 長が指定する地方税以外の公金の収納事務を地方公共団体が地方税共同機構に行わせるため、特定歳入等の収納に関する規定が追加された。これにより、普通地方公共団体の長等の損害賠償責任の一部免責の基準等の規定に条ずれが生じた。

●令和8年度福生市一般会計補正予算(第2号)

(総務文教委員会所管分)

問 防火水槽の撤去工事の設計とあるが、福生市をはじめ多くの自治体では一定の区域にメッシュをかけて、防火水槽など水利の確保をしていると思うが、今回の撤去において問題はないのか伺う。

答 防火水槽が撤去される区域では、40立米の水利の確保が必要となっている。今回、40立米の防火水槽が撤去されること

防火水槽が撤去されること

になるが、区域内で100立米の水利が確保可能なため、水利は充足している。

●防災行政無線(固定系)施設改良工事請負契約

問 落札比率は入札予定価格の69%であり低い落札比率であると感じる。入札価格に対し適正な工事が施工可能か調査したとのことだが、調査内容と適正な施工ができるかと判断した理由を伺う。

答 低入札価格調査実施要領に基づき調査を実施。入札額の理由書、積算内訳書、財政諸表等を提出させ工事所管課と確認を行ったうえヒアリング調査を行った。機器調達の工夫により費用を大きく抑えられたため今回の入札額となったことを確認。

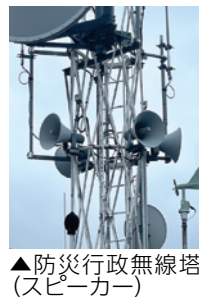
事業者の財務状況など各種要素にも問題がなかったため適切な履行が行えると判断した。

問 現在の50局から38局に子局をするということであるが、12局を廃止することのメリットについて伺う。また、前回から今回何年ぶりの更新となるか伺う。

答 高性能スピーカーによって遠くまで音が届くことになるため、12局廃止することにより、屋外拡声子局の管理業務の効率化及びスピーカー直下のうるささの軽減がメリットとして挙げられる。また、前回の設置は

また、前回の設置は

平成20年であり、17年経過している。



▲防災行政無線塔(スピーカー)

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が、閉会中も含め9回開催されました。

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

6月12日に委員会が開催され、6件の議題について審査しました。

1 令和7年度防衛補助事業等実施状況について

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき対象となる18事業について説明された。

第3条による事業については、小中学校の防音機能復旧(復機)事業他全8事業に対し補助総額は5億107万6千円。第8条による事業については、福生野球場改良事業他全5事業に対し補助総額は4千471万1千円。第9条による事業については、武蔵野台テニスコ

武蔵野台テニスコ

ート管理棟改築工事他全5事業に対し交付総額は7億3391万5千円。

2 令和9年度防衛補助事業概算要望について

空調改修等に向けた設計委託を行う市民会館改良事業の他、全5事業の補助金要望額の合計は6億9706万1千円。

3 横田基地日米友好祭について

5月16日と17日の2日間で開催され、来場者数は約22万6500人と情報提供された。また、米軍や自衛隊等の航空機の展示について横田基地から事前の情報提供があり、32機種の地上展示、また、降下展示も実施する予定とのことであった。

4 横田基地に関する情報等について

5月28日「アメリカ空軍第4偵察飛行隊の横田飛行場への移転について」北関東防衛局長が来庁し、市長が直接説明を受けた。その概要は米側からの説明内容として、「現下の安全保障環境を踏まえ、我が国周辺における情報収集・警戒監視・偵察のISR態勢を一層強化する観点から、部隊運用面の効率性や即応性等を総合的に勘案した結果、グロ

バル・ホークを運用するアメリカ空軍第4偵察飛行隊をグアムのアンダーセン空軍基地から横田飛行場へ順次移転させる。本年の夏から人員及び装